

令和5年度 青葉地区

幼保小教育交流事業活動報告

小学校への接続に向けて
豊かな学びと育ちをつなぐ

幼保小の顔の見える交流事業を目指して

青葉地区実行委員会

青葉区

○交流対象	幼稚園	19園
	保育園	64園
	認定こども園	2園
	小学校	30校

○幼稚園19園 保育園64園 認定こども園2園
小学校30校が3つのブロックに分かれ児童・
園児の交流活動や職員の交流活動を通して子
どものスムーズな接続を支援します。

○小学校を中心とした交流事業が盛んに行われ、
複数園とかかわる小学校や複数小学校とかか
わる幼稚園などがあります。



実行委員会開催

- 年間計画・予算案立案
 - 健やか子育て講演会の企画運営
 - 研修会等の計画
 - ブロック別交流会の企画運営
 - 公開保育・授業公開の周知
 - 事業の反省とまとめ
 - 次年度への引継ぎ
- 年2回実施
(第1・2回 開催)

総会・全体交流会

○第1回 開催

- ・今年度の事業計画確認 実行委員紹介
- ・参加幼稚園、保育園、小学校確認
- ・公開保育園
- ・幼保小交流事業全市的な取組について

○第2回 開催

- ・ブロック交流事業報告
- ・推進地区事業報告
- ・今年度の成果と課題

健やか子育て講演会

令和6年1月31日(水)15時30分より

講師 東海大学 児童教育学部 児童教育学科

准教授 寶來 生志子

参加者 区内小学校・幼稚園・保育園・行政・保護者 76名

ブロック別推進委員会事業 Aブロック

○東市ケ尾小学校

→交流園 市が尾保育園・サンキッズ荏田西保育園

市が尾こどものいえ保育園

11月中旬、12月中旬に来校。(9:30～11:00)

- ①教室で交流 読み聞かせ、学用品説明など
- ②ゲームなどして交流
- ③運動会のダンス紹介
- ④小学校案内、校庭で遊ぶ

ブロック別推進委員会事業 Bブロック

○東市ケ尾小学校

→交流園 市が尾保育園・サンキッズ荏田西保育園

市が尾こどものいえ保育園

11月中旬、12月中旬に来校。(9:30～11:00)

- ①教室で交流 読み聞かせ、学用品説明など
- ②ゲームなどして交流
- ③運動会のダンス紹介
- ④小学校案内、校庭で遊ぶ

ブロック別推進委員会事業 Cブロック

○青葉台小学校

→交流園 みたけ台幼稚園・明日葉保育園・いずみ青葉台保育園・
太陽の子桜台保育園・太陽の子桜台第二保育園・
にじいろ保育園・みどり乳児園

令和6年2月14日(水)10:30～11:30 みたけ台幼稚園との交流会

令和6年2月15日(木)10:30～11:30 6保育園との交流会

- ①1年生による校歌合唱
- ②1年生の教室での学校生活体験
- ③5年生との交流

推進地区事業報告 新石川小学校



☆推進内容

- ・全3回の推進委員会実施・小学校授業参観実施(1年生の研究授業を年長の担任が2回参観)
- ・幼稚園保育参観(学校の職員が園での子どもたちの様子を参観)・美しの森幼稚園での交流
- ・幼稚園の園庭にある(いる)植物や生き物を見つけていく「フィールドビンゴ」を実施。(6月)

☆推進地区事業を行って

- ・1年生は、自然と優しい声掛けをしたり、リードしたりする様子が見られた。
- ・自分の園や学校を案内することで、活動に張り切って取り組むことができた。
- ・年長さんからお礼のメッセージをもらい、「やってよかった。」という満足感を味わうことができた。
- ・互いの園、学校での子どもたちの様子を参観することで、接続期に必要なことを模索することができた。様々な環境の園から入学してくる児童がいることを理解することができた。職員の顔と名前をよく知ることができた。





<成果>

- ◎前年度同様に、1年間を通して交流を重ね、職員同士、児童園児同士が知り合うことができた。安心感やつながりを感じられるようになってきている。
- ◎交流会の打ち合わせでは、来年入学する子について話せる場になった。
- ◎今年度は5年生との交流ができた。4月より最高学年になる5年生にとって、年長児と交流することは、最高学年になる自覚や自信につながった。

<課題>

- ◎架け橋期（接続期）を意識し、幼稚園の体育あそびを1年生でもやってみるなどを考えていたが、年度初めはお互いに忙しく、全ての交流を実現することが難しかった。
- ◎昨年度とメンバー（小学校・幼稚園とも）の入れ替わりがあり、R4のふり返りと次年度計画が活かされるには至っていない。
- ◎第1回目の推進委員会を早く行い、4月の新1年生のスタートカリキュラムに幼稚園と協力して一緒に参加できることを計画していくとよい。（→新年度4月入学前に1回目を設定）
- ◎「架け橋カリキュラムデザインシート」の話し合いを小学校・幼稚園合同で行う機会をもつ。

推進地区事業報告 山内小学校

1 ブロック交流会の内容

○第一回ブロック会議

8月29日(火)16:00@山内小学校

内容①ブロック長挨拶

②ブロック役員紹介

③ブロックでの取り組み確認

④交流事業についての情報交換

○第二回ブロック会議

1月12日(金)15:30@山内小学校

内容①ブロック長挨拶

②各ブロックでの情報交換

2 令和5年度計画書

第一回実行委員会 6月29日(木)

公開保育11月9日(木)

第二回ブロック交流会1月12日(金)

第一回ブロック交流会8月29日(火)

第二回公開授業 11月25日(土)

3 成果と課題

今年度のブロックの丸として運営、計画をしていろいろな準備を行ったため、視野が広がり多面的に見ることができた。また、いろいろな園とも交流ができ、話し合いができ次年度以降への参考になった。

課題は、組織としてもっと見通しをもってほしいこと。公開授業がA,B研なのか土曜参観をあてればよいのかなど、統一してほしいことがあった。ブロック会議での内容などもっと詳しいことを教えてほしかった。

① 今年度の交流園・小学校名（12月8日15日）

○山内小学校

- ・グローバルキッズあざみ野園
- ・スターチャイルド 江田ナーサリー
- ・エンゼルベアあざみ野保育園
- ・アスクあざみ野保育園
- ・天才キッズクラブ楽学園あざみ野園



② 今年度の取組

第1回ブロック交流会で、各園の先生方から幼稚園保育園の先生の見線で「取り入れてほしい内容」をお聞きした。給食について不安があるとの声があったので、給食についての紹介も取り入れられるように、生活「もうすぐ2年生」の学習で交流について話し合いを行った。

- ①学校案内（1年生がよく使う教室の紹介）
- ②一緒にあそぼう（折り紙遊び）
- ③小学生体験（ランドセルを背負ってみる）
- ④小学校生活の紹介（どんなことをするか、給食の動画など）

各クラス実行委員を立て、お迎えや会の進行の練習をしたり、子ども達が年長児に学校案内をする練習をしたり、準備を進め、当日を迎えた。

③ 交流の成果と課題(次年度に向けて)

○ 当日わくわくしながらお迎えし、終わった後に「来てくれてうれしかった」と話す児童が多かった。小学校の先輩という意識が子ども達一人ひとりにつき、よい経験になった。

お迎えするにあたり、調整連絡や案内表示が不十分だったので、次年度は早めに調整し、楽しい活動になるようにお迎えしたいと思う。

推進地区事業報告

美しが丘東小学校

1、今年度の交流園・小学校名

- ・美しが丘東小学校
- ・グローバルキッズたまプラーザ保育園 ・小学館アカデミーたまプラーザ保育園
- ・アートチャイルドケアろりぽっふたまプラーザ
- ・美しが丘保育園 ・グローバルキッズ美しが丘保育園



2、今年度の取組

【1年生と全保育園】

保育園と幼保小の出張の際にどんな交流をしたいかを話し合い、今年度は1年生と年長児の交流を企画した。1年生の4, 5人のグループに保育園児を数名つけて小学校のことについて紹介して回る活動を設定した。1年生は、事前の準備から「どんなこと知りたいかな」「簡単な言葉で説明しないと」など、相手意識をもって活動に取り組んでいた。主な活動としては、小学校クイズを出したり、今年度自分たちが使った教室、保健室、図書室、給食室などについて紹介したりした。また、折り紙で鶴や風船などの折り方を紹介して一緒に遊ぶ姿が見られた。

活動後に1年生に振り返る時間を設けたところ「大変だったけど楽しかった」「来年来るのが楽しみ」など、一人一人が達成感をしっかり味わっていることがうかがえた。

3、交流の成果と課題（次年度にむけて）

活動後、企画したときのことや当日のことを振り返って「しっかり説明できた」「楽しかった」と振り返る児童がほとんどだった。一方で、「もう少しゆっくり話せばよかった」「来年仲良くできるかな」など、さらに「こうしたい!」と考えている児童もいた。その後、各園と話す機会があったがどの園も「園児もとても喜んで」「小学校への不安が軽減されたようだった」と話していて、活動のよさが分かった。次年度も、同じように1年生と年長児だけでなく、5年生と年長児など交流の幅も広げていけたらと考えている。

推進地区事業報告 田奈小学校

1 今年度の交流園

- ・横浜市立田奈小学校MIWAあかね台光の子保育園
- ・もみじ第二保育園
- ・MIWAあかね台光の子保育園

2 今年度の取組

- ・日時 ①【5年生】令和5年 5月31日(水)9:15~11:00(両園)
令和5年 10月17日(火)9:30~10:30(MIWAあかね台光の子保育園)
- ②【1年生】令和5年 11月28日(火)9:45~11:05(両園)
- ③【5年生】令和6年 1月11日(木)9:35~10:20(MIWAあかね台光の子保育園)
令和6年 1月16日(火)9:35~10:20(もみじ第二保育園)

内容

<p>【①5月31日(水)】</p> <ul style="list-style-type: none">・5年生の田植え活動を、園児が沿道から見学 <p>【①10月17日(火)】</p> <ol style="list-style-type: none">1. はじめましての会2. かまの使い方の説明3. 稲刈り体験4. おわりの会	<p>【②11月28日(火)】</p> <ol style="list-style-type: none">1. はじめましてのかい<ol style="list-style-type: none">①はじめの言葉②自己紹介・名札渡し③トイレタイム④歌「さんぽ」など⑤あきまつりのせつめい2. あきのあそびたい！なかよくきょうりよくあきまつり(秋祭り体験)<ul style="list-style-type: none">がっき・おたからづくり・スライダー・おちぼつり・リースわなげ・どんぐりごま・どんぐりめいろ・けんだま アクセサリー など3. さよならのかい<ol style="list-style-type: none">①はじめの言葉②かんそう③手遊び④終わりの言葉	<p>【③1月11日(火)、16日(火)】</p> <ol style="list-style-type: none">1. はじめましての会<ul style="list-style-type: none">・自己紹介・手遊び、読み聞かせ など2. 学校案内クイズ グループごとに自由に見学3. おわりの会<ul style="list-style-type: none">・折り紙で作った小物をプレゼント
---	--	---

※1年生との交流は、両園と計画していたが、体調等に配慮して、あかね台光の子保育園のみ来校しての交流を行った。もみじ第二保育園とは手紙を通じた交流となった。

3 成果と課題

【1年生】

- ・これらの交流を通して、校内ではいつも世話をしてもらう立場の1年生が世話をする立場を味わい、もうすぐ上級生になるという自覚をもつことができた。
- ・児童には、年下の子と接するという意識をもって、園児が不安にならないよう手を引いたり、楽しめるよう優しく声をかけたりと、自然と気遣う様子が見られた。
- ・「また保育園の友だちと会いたいな」と次年度の関わりを楽しみにする姿や、「次の1年生のお手本になれるような2年生になりたい」と自分の目標をもつ姿が見られた。

【5年生】

- ・今年度は、本校の特色ある教育活動の一つである、「稲作活動」に大きく関わることができた。稲刈りでは、園児の傍に5年生がつき教えたり、一人ひとりに寄り添ったりする姿が見られた。交流会では、一緒に手遊びをしたり読み聞かせをしたりと充実した内容となった。学校案内をする際にはクイズを入れるなどして楽しめる内容を考えた。そのような活動の中で、「来年は、交流した子が1年生になり、ぼくたちが6年生になるからしっかりしたいです。」と6年生への前向きな気持ちになる児童もいた。